

第1号（報告事項）

令和元年度事業報告

概要

1. 我が国における鶏卵・鶏肉の価格は、近年にない低相場が長期に亘り継続してきた。素ひなコストの大部分を占める配合飼料価格は少しは軽減されたが、光熱費、生産資材費、特に運送費など高い水準が継続しており生産者の経営を非常に圧迫している。

種鶏孵卵業界は、これまで生産費の上昇が適時適切に素ひな価格に反映されなく、諸物価が上がる要因を抱えていることから、素ひな生産の経営環境は引き続き厳しい状況にある。

鳥インフルエンザの発生は現時点では無いが、海外では近隣のアジア諸国を含め全世界的に鳥インフルエンザの発生がみられており、我が国の種鶏孵卵業においても、いつどこで発生してもおかしくない状況に鑑みると引き続き厳格な衛生管理の徹底と防疫対応が必要とされている。

自由貿易協定発効により、競争食肉価格が低減される可能性が高く、鶏業界は今後ともこうした動きにも注視していく必要がある。

種鶏孵卵業界としては、人材難の問題等が日増しに大きくなっており、経営を取り巻く環境は非常に厳しいが、引き続き経営体質の強化を図り鶏卵・鶏肉生産のための素ひなを安定的に供給するため、清浄で健康な素ひなの生産に努めてきたところである。

令和元年度に実施した各事業の実施状況は次のとおり。

I 公益目的事業

1 種鶏導入調査事業（自主財源）

(1) レイヤー素ひな計画生産検討会・レイヤー孵卵部会・ひな育成部会

年度中に2回（令和元年7月11日（木）、令和2年2月20日（木））、検討会を開催して、レイヤーの種鶏導入実績及び種鶏導入計画を基に「令和元年及び令和2年の素ひな生産見込み等」について検討を行い、レイヤー素ひなの生産見込み羽数を公表した。

(2) ブロイラー素ひな計画生産検討会・ブロイラー孵卵部会

年度中に2回（令和元年7月10日（水）、令和2年2月20日（木））、検

討会を開催して、ブロイラーの種鶏導入実績及び種鶏導入計画を基に「令和元年及び令和2年の素ひな生産見込み等」について検討を行い、ブロイラー素ひなの生産見込み羽数を公表した。

2 鶏ひな孵化羽数調査事業（孵化場体質強化推進事業）（JRA・自主財源）

（1）鶏ひな孵化羽数データ収集調査

毎月全国の孵卵場（99か所、うちレイヤー30孵卵場、ブロイラー69孵卵場）を対象に実施。レイヤーについては採卵用めすの素ひな出荷・え付け羽数、ブロイラーについては、ブロイラー用素ひなの出荷・え付け羽数について都道府県別え付け羽数を調査。

（2）鶏ひな孵化羽数データの公表

調査結果は、毎月概要としてホームページに公表するとともに、調査協力孵卵場に情報提供した。併せて、年次ごとに年報として取りまとめ公表。

（3）素ひな出荷・え付け羽数実績（全国）（令和元年1月～12月）

- 採卵用めすえ付け羽数：
- ブロイラー用え付け羽数：

3 鶏卵・鶏肉の消費促進事業（自主財源）

（1）鳥インフルエンザ対策・鶏卵消費促進事業（（一社）日本養鶏協会）

（一社）日本養鶏協会が実施する「国産鶏卵に関する普及啓発事業」について協力負担金を拠出し協力。

主な事業：「いいたまごの日」

（2）全国鶏肉消費促進協議会に対して協力負担金を拠出し協力。

全国鶏肉消費促進協議会（事務局：（一社）日本食鳥協会）

主な事業：国産チキン祭りへの後援及び助成

構成団体：（協）日本飼料工業会、全国農業協同組合連合会、

（一社）日本養鶏協会、（一社）日本種鶏孵卵協会、

（一社）日本食鳥協会

4 孵化場体質強化推進事業（JRA助成事業）（平成30年度新規：3カ年事業）

（1）孵化場体質強化推進事業 事業推進委員会

① 委員構成

山本 満祥：（株）山本養鶏孵化場 代表取締役社長

渡邊 周治：（株）ゲン・コーポレーション 代表取締役社長

山本 洋一 独立行政法人 岡崎牧場 場長

磯部 尚：（公社）畜産技術協会 国際交流部長

② 事業推進委員会の開催

i 第1回事業推進委員会

開催期日：令和元年6月28日（金）

開催場所：馬事畜産会館

協議事項：

- 1) 平成30年度孵化場体質強化推進事業の進捗状況
- 2) 平成31年度孵化場体質強化推進事業の実施計画

ii 第2回事業推進委員会

開催期日：令和2年3月6日（金）

開催場所：馬事畜産会館

協議事項：

- 1) 平成31年度孵化場体質強化推進事業の進捗状況
- 2) 令和2年度孵化場経営改善推進事業の実施計画

③種鶏孵卵衛生管理士研修会の開催

開催期日：令和元年8月27日（火）～30日（金）3泊4日

開催場所：岡山県国際交流センター

（岡山市北区奉還町2丁目2番1号）

参加者：43名

開催期日：令和元年10月28日（月）～31日（木）3泊4日

開催場所：（独）家畜改良センター中央畜産研修施設

（福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1）

参加者：40名

5 種鶏孵卵場防疫対策強化事業（JRA助成事業）（平成29年度新規：3カ年事業）

種鶏孵卵業では鳥インフルエンザ対策を中心として清浄化が進んでいるが国内ワクチンのないコクシジウム症やアデノウイルス症について解決の手がかりがなく国内業者は困っており、大腸菌によるヒナ汚染は依然として大きな問題である。これらのうち、令和元年度は大腸菌について浸潤調査及び現地調査を実施しコクシジウム・アデノ症・大腸菌対策についてマニュアルを作成した。

（1）事業推進委員会

① 委員構成

山本 満祥：㈱山本養鶏孵卵場 代表取締役社長

渡邊 周治：㈱ゲン・コーポレーション 代表取締役社長

竹原 一明：東京農工大教授
磯部 尚：(公社)畜産技術協会 国際交流部長

② 事業推進委員会の開催

i 第1回事業推進委員会

開催期日：令和元年6月13日(木)

開催場所：馬事畜産会館

協議事項：1) 平成30年種鶏孵卵場防疫対策強化事業の進捗状況について
2) 平成31年度種鶏孵卵場防疫対策強化事業の実施計画

ii 第2回事業推進委員会

開催期日：令和2年3月5日(木)

開催場所：馬事畜産会館

協議事項：1) 令和元年度種鶏孵卵場防疫対策強化事業の進捗状況
2) 種鶏孵卵場防疫対策強化事業の結果と成果検討

(2) 専門委員会

① 委員構成

山本 満祥：(株)山本養鶏孵化場 代表取締役社長

竹原 一明：東京農工大教授

磯部 尚：(公社)畜産技術協会 国際交流部長

伊藤 裕和：愛知県食肉検査所

永野 哲司：日生研(株) 企画学術部長次長

橋本信一郎：(株)ウェルファムフーズ 動物診療所長

山上祐一郎：(株)福田種鶏場 代表取締役社長

② 専門委員会の開催

i 第1回専門委員会

開催期日：令和元年6月14日(金)

開催場所：馬事畜産会館

協議事項：

1) 平成30年種鶏孵卵場防疫対策強化事業の結果

2) 平成31年度種鶏孵卵場防疫対策強化事業の実施計画

ii 第2回専門委員会

開催期日：令和2年3月4日（水）

開催場所：馬事畜産会館

協議事項：

- 1) 平成31年種鶏孵卵場防疫対策強化事業の進捗状況
- 2) 種鶏孵卵場防疫対策強化事業の結果と成果

6 地鶏等生産振興推進事業（国費、平成29年度新規、3年事業）

国産鶏種を軸に輸入鶏肉との差別化を図り、消費者に合理的価格で鶏肉を提供するためには、肉質面で特徴のある地鶏肉の生産基盤強化（特に、地鶏等の素材鶏（種鶏）の増体性等の改善）を図る必要がある。

このため、改良の専門家等による助言の場としての評価会議を開催した。

(1) 地鶏等生産振興推進事業

素材鶏の能力向上のための評価会議

① 委員構成

韭澤圭二郎：（国研）農業・食品産業技術総合研究機構
生物系特定産業技術研究支援センター
新技術開発部 研究リーダー

榛澤 章三：（独）家畜改良センター兵庫牧場 業務課課長

宮田 透：（独）家畜改良センター岡崎牧場 次長

小松 伸好：（株）小松種鶏場 代表取締役社長

加藤 政彦：（農）甲州地どり生産組合

水流 正裕： 長野県畜産試験場 主任研究員

藤井 桜子： 山梨県畜産課 副主査

松下 浩一： 山梨県畜産酪農技術センター 主幹研究員

② 素材鶏の能力向上のための評価会議の開催

第1回 開催期日：令和元年 6月11日（火）

第2回 開催期日：令和元年12月17日（火）

第3回 開催期日：令和2年 3月11日（水） 事業のまとめ

開催場所：馬事畜産会館

Ⅱ 種鶏孵卵経営対策事業（自主財源事業）

1 種鶏・孵卵経営セミナー事業

開催期日：令和2年2月20日（木）

場 所：馬事畜産会館 会議室

参加者： 40名

演題及び講師

○「コクシ・アデノ・大腸菌の防疫について」

竹原一明 東京農工大学教授

○「採卵鶏の最新飼育システムとブロイラー多層式飼育システムについて」

ビックダッチマン社

2 平成30年度定時総会・理事会等の開催概要

(1) 第44回定時総会

開催日時：令和元年5月16日（木）

場 所：馬事畜産会館

(2) 協会運営事項

① 平成30年度 事業・会計監査

開催日：平成31年4月19日（金）

場 所：協会事務所

② 正副会長会議

第1回 開催日時：平成31年4月19日（金）

第2回 開催日時：令和元年7月10日（水）

第3回 開催日時：令和2年2月19日（水）

③ 役員会(理事・監事)

第1回 開催日時：平成31年4月19日（金）

第2回 開催日時：令和元年5月16日（木）

第3回 開催日時：令和元年7月11日（木）

第4回 開催日時：令和2年2月19日（水）

第2号（決議事項）令和元年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件

令和元年度貸借対照表及び正味財産増減計算書に関する件について、別紙のとおり承認を求め、以上提出する。

令和2年5月28日

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
会 長 山 本 満 祥